

高校生バイオサミット | 参加にあたっての注意事項

【STEP00 | エントリーにあたって】

●高校生バイオサミット in 鶴岡は、バイオサイエンスに取り組む高校生・高専生が個人、もしくはグループによる研究の成果や計画を発表し合うコンテストです。バイオサイエンスに関連する幅広い領域の研究を受け付けます。

●本大会はアイデアコンテストではありません。類似研究・先行研究の原著論文を複数引用し理解していることが評価における重要なポイントです。先行研究と比較して、当研究を行う意義は何か、どこが独創的なのか、学術的に示してください。なお原著論文とは、国内外の学会等が発刊する学術論文誌のことであり、単行本や週刊誌、新聞記事、ネット記事、ホームページなどは原著論文とはみなされません。

●ヒトを被験者とする研究や、ヒト由来の検体を用いた研究を行う場合は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（厚労省）を遵守してください。計画発表部門においては、これを遵守する計画としてください。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hokabunya/kenkyujigyou/i-kenkyu/index.html>

●哺乳類、鳥類、爬虫類の動物実験を行う場合は、「動物実験の適正な実施に向けたガイドライン」（日本学術会議）を遵守してください。計画発表部門においては、これを遵守する計画としてください。

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-20-k16-2.pdf>

●参加者は、事前に一般財団法人公正研究推進協会（APRIN）による e ラーニングプログラム「eAPRIN」において、下記 2 科目を受講してください。

<受講科目>

- ・「中等教育における研究倫理：基礎編」
- ・「中等教育における研究倫理：実践編」

※ web エントリー時に、実践編の受講証明書の提出が必要です。忘れずに取得してください。グループ参加の場合は、研究代表者だけでなく全員分の受講証明書の提出が必要です。

（基礎編と実践編の両方を受講してください。その上で、バイオサミットの申し込みには、「実践編」の受講証明書のみ、提出してください）

<受講ページ>

<https://www.aprin.or.jp/e-learning/rse>

●参加者は原則として全日程に参加してください。(1回戦発表会、1回戦結果発表、決勝戦発表会(決勝進出した場合))

●事務局からの連絡は、原則メールにて行います。受信制限の設定をしている場合は、biosummit.tsuruoka@gmail.com、bio-summit@iab.keio.ac.jp の2つのアドレスからのメールを受信できることを、事前にご確認ください。

●研究発表者(個人参加、グループ参加の代表研究者・共同研究者)として参加できるのは、国内の高等学校および高等専門学校在学の1~3年生、海外の学校に在学のそれに準ずる学年の生徒です。中高一貫校などとともに研究に取り組む中学生については、1回戦・決勝戦ともにオブザーバー(プレゼンテーションや質疑応答において、発言することはできない)としての同席は可能です。

●個人で参加する場合、2演題以上エントリーすることはできません。また、個人参加でエントリーをする場合、グループ参加で研究代表者としてエントリーすることはできません。

●グループで参加する場合、研究代表者として2演題以上エントリーすることはできません。グループの研究代表者としてエントリーする場合は、個人参加でのエントリーはできません。ただし、グループの研究代表者としてエントリーしていても、共同研究者としてであれば他の演題でもエントリーすることが可能です。

【STEP01 | エントリー】

●エントリーは、webフォームにて受け付けます。必要事項の入力の他、研究レポート・eAPRINの受講証明書の提出がエントリーには必要です。

●下記(1)~(3)を満たした研究レポートを作成し、webフォームでエントリー時にアップロードしてください。

(1) A4サイズ6ページ以内(書式自由。ただしページ数厳守の上、あくまでレポートとしての範囲で作成すること。ポスターやスライドはレポートに該当しない)

(2) ファイル形式・サイズ: PDF・10MB以下

(3) ファイル名: 学校名略称_研究代表者苗字_研究タイトルの最初の10文字程度_レポート.pdf (例: 鶴岡中央_佐藤_鶴岡で最もおいしく育_レポート.pdf)

●エントリーフォームで入力いただく研究タイトルは、研究レポートに記載するものと統一してください。

●研究レポート以外に、研究に関する資料・物品の提出はできません。論文付録をつける場合は、web で閲覧可能にして、その URL を研究レポートの本文中に加えてください。

●明らかに提出者本人以外による作成が認められた場合や、審査の正常な進行・運営に 支障をきたすおそれがあると認められるものについては、エントリーを無効とする場合があります。

●提出にあたり、文献、論文、新聞・雑誌の記事、テレビなどの映像番組など、第三者の研究・著作物を参考している場合は、参考資料として必ず明記してください。不備がある場合、主催者協議の上、審査対象外としたり、審査終了後でも賞を取り消したりすることがあります。

●eAPRIN「中等教育における研究倫理：実践編」の受講証明書を、下記の通りファイル名を変更し、web フォームでエントリー時にアップロードしてください。グループ参加の場合は、全員分の受講証明書を結合し 1 つの PDF ファイルとしてアップロードしてください。
・ファイル名：学校名略称_研究代表者苗字_研究タイトルの最初の 10 文字程度_受講証明書.pdf（例：鶴岡中央_佐藤_鶴岡で最もおいしく育_受講証明書.pdf）

●エントリー締切日時は 7 月 27 日（月）15:00 です。

【STEP02 | 1 次審査結果発表 | 7 月 30 日（木）】

●1 次審査（研究レポートの書類審査）の結果は、メールにてお知らせします。1 回戦（Zoom 上でのライブプレゼンテーション）の前に、希望者を対象に当日と同じネットワーク環境での接続テスト（7 月 31 日（金））を行います。

【STEP03 | 1 回戦発表会 | 8 月 3 日（月）】

●Zoom 上でのライブプレゼンテーション形式で実施します。発表は、主催者側が指定したスケジュールで行っていただきます。グループでエントリーしている場合は、研究代表者だけでなく、エントリーしているメンバー全員で参加してください。

●エントリーされていない方のプレゼンテーションは、お認めできません。

●発表には、Zoom アカウントとクライアントソフト（無料） が必要です。事前に各自ご準備ください。また、Zoom クライアントソフトは、必ず最新版にご自身でアップデートした上で発表を行ってください。（バージョンが古いと、画面共有など発表に使う機能が使えないことがあります）

【STEP04 | 1 回戦結果発表 | 8 月 6 日（木）】

●審査員長による決勝進出演題の発表は、Zoom 上で実施します。

【STEP05 | 決勝戦発表会 | 8 月 25 日（火）-27 日（木）】

●山形県鶴岡市にある鶴岡メタボロームキャンパスレクチャーホールで、ポスター発表形式で実施します。グループエントリーしている場合は、研究代表者だけでなく、エントリーしているメンバー全員で参加してください。

●発表用資料としてポスターを作成し、プリントアウトの上当日持参してください（会場にプリントアウトする機器はありません）。横 84.1cm×縦 118.9cm のボードに掲示しての発表になるため、A0 判で 1 枚（横 84.1cm×縦 118.9cm）、A4 横で作成したプレゼンテーションスライドを複数枚など、ボードに収まるサイズで準備してください。なお、ボードに掲示するための押しピンや両面テープは、事務局が準備したものをお使いいただけます。

●参加者は全日程に参加してください。

●1 回戦同様、エントリーされていない方のプレゼンテーションは、お認めできません。

●表彰式は、Zoom でもライブ配信する予定で、バイオサミット参加者、その他の関係者、聴講申込者などが同時（ライブ）聴講します。また、会場には報道機関による取材が入る予定です。

●今年度より、決勝戦の見学は事前申し込み制（人数制限あり）となります。エントリーしていない高校生、保護者など引率（研究指導者）ではない大人、中学生以外のお子さんなどで当日のプログラムの見学を希望される場合は、必ず事前にお申し込みください。お申し込み方法など詳細については、公式 web サイトにてお知らせします。

【その他】

●個人参加・グループ参加とも、表彰の対象となるのは、1回戦（zoom）・決勝戦（鶴岡現地）、両方のプレゼンテーションに参加した人のみです。グループ参加で受賞した場合にも、1回戦・決勝戦のどちらか一方、もしくは両方に不参加のメンバーは受賞対象となりません。
※ プレゼンテーションに不参加のメンバーがいることで、グループの受賞が取り消されることはありません。その他の詳しい表彰ルールは、応募者向け web サイトにてお知らせします。

●提出物（研究成果）は事務局に提出された時点で公開されたものとみなし、本大会 web サイトに研究タイトル、高校名、発表者名を公開します。また、審査会終了後に報告書として公表する場合があります。

●オンラインでの発表は自動公衆送信による再送信とみなされ、公衆送信権（著作権のうち、著作物を有線無線に問わず送信することをコントロールできる権利）は、主催者とその権利を有します。

●決勝戦発表会・表彰式の聴講に際し、発表者や主催者の許可がない限り、受信映像や発表資料の保存、撮影（画面 キャプチャを含む）、録音、録画、再配布は禁止します。